

秀峰祭 学習成果を発表

一般公開
きょうも

会合・催し

24日

松本秀峰中等教育学校（松本市埋橋2）の学校祭「第8回秀峰祭」が23日に始まった。「炸裂」をテーマに、学年やクラス、部活など「炸裂」をテーマに、学年やクラス、部活など、校舎の吹き抜け部に

による展示やステージ発表が行われ、一般公開された学校に多くの人が訪れている。24日は、1年生全員が協力して制作した縦横約5分のモザイク画が飾られていた。打ち上げ花火を描いた作品で、その下でバンド演奏やダンスの発表などが行われた。科学部は水に溶けた金属を結晶化させた実験、鉄道同好会は模型の試運転を行い、どちらも来校者が体験できるとあって、子供たちが楽しんでいた。



祭りのシンボルとなっているモザイク画の下で演奏する生徒たち

秀峰祭実行委員長の郷原一生君（5年生）は「高校2年生」は「みんなの個性を集めて、大きなエネルギーを炸裂させた祭りになりたい」と話していた。

24日は午前9時から午後3時まで一般公開される。問い合わせは松本秀峰中等教育学校（☎0263・31・8311）へ。（北原 哲）

- ★島立沙汰神社御柱祭「里曳き・建立祭」（前7時20分、島立地区内）
- ★古民家でお茶席の会（前10時、国重要文化財馬場家住宅）
- ★ふれっ手まつり（前10時、ふれっ手）
- ★日野原先生を偲ぶ会（前11時、梅風閣）
- ★第32回大正ハーブアンサンブル発表会（後0時50分、市音楽文化ホール）
- ★SADサークルNaganoあがり症の交流会